

応用複素関数の期末試験について ver. 1

桂田 祐史

2017年7月12日, 2017年7月12日

(一度言ったことは変えませんが、情報を追加することはあります。)

2017/7/12時点

この科目は、あまりペーパー・テストにはなじまないかもしれない、と感じ始めているが、シラバスにも書いたことだし、今年度はテストをする。

シラバスに書いたように、レポート 40%, 期末試験 60% で評価する (レポート提出は忘れずにやって下さい)。

2015, 2016 年度の期末試験は内容がかなり違っているが、今年度の期末試験は、どちらかというとも 2016 年度の期末試験に近い。

計算問題も出題するが、あまり多くなく、計算問題を避けても問題の選択肢は多い。

2016 年度は、8 問出して 3 問選択、 $\frac{3}{8}$ だったが、今回は、もっと多くの問題を出して (なるべく軽めの問題)、4 問選択とする。

去年との相違点。去年は数値積分を 4 回も講義したが、今年は 2 回しかしない (出題しないというわけではない、山かけしやすいかも)。

等角写像や「ポテンシャル問題の数値計算」は昨年よりはきちんと説明した。何か出題出来るかも。